

都 退 教 協 だ よ り

No.284号

2018年6月20日発行

東京都退職教職員協議会 会長 柴田 廸春

〒101-0003 千代田区一ツ橋 2-6-2 日本教育会館 2F 東京教組内

☎:03-5276-1311 FAX:03-5276-1312 Mail:totaikyokyo@tokyokyouso.org

都退教協総会に参加しましょう！

7月4日(水)14:00 東京教組会議室

第44回都退教協定期総会を下記の通り開催いたします。多くの会員の皆様に参加されるようお願い申し上げます。

年金削減、医療費・介護費などの負担増など高齢者福祉を切り捨てる安倍政権は、一方で韓国・北朝鮮の歴史的な和解に水を差し、

北朝鮮の核攻撃の危機を国難と煽り、軍備増強、憲法改悪を進めようとしています。

退職教職員が安心して暮らせる年金・医療・介護共生社会、子どもたちに平和憲法を引き継ぐことをめざし、都退教協総会を成功させましょう。

記

日時：7月4日（水）

午後2時開会～4時閉会予定

会場：東京教組会議室（日本教育会館2階）

議事：①2017年度 経過報告・決算報告 ②2018年度 活動方針・予算案

③2018年度 役員人事

④総会宣言

2018年度 第44回 都退教協定期総会 議案書

2017年度 経過報告

安倍政権は、これまで三度廃案になってきた「共謀罪」を「テロ等組織犯罪準備罪」と名称を代え「オリンピック開催」を理由に5月23日強行採決しました。「共謀罪NO！実行委員会」「戦争させない・9条壊すな！

総がかり行動実行委員会」と共同で5月連休明けの国会攻防に合わせ、戦争ができる国家に向けた憲法破壊・人権破壊の共謀罪法案阻止のため、都退教協も国会前の座り込み行動に積極的に参加しました。直近の世論調査

で、「共謀罪」法案に関する政府の「説明が不十分とする」回答が77%に達したことや森友・加計学園の疑惑が国会審議の中で深まり、安倍内閣の支持率が低下したことにより、6月18日の会期を延長することなく幕引きを図りました。

また、辺野古新基地建設について、3月末で岩礁破碎許可の期限切れとなったにもかかわらず、政府は地元の漁民による漁業権は放棄されているとして、政府は沖縄県が求める再申請や事前協議に全く応じようとせず、違法な工事を4月以降も続け、護岸工事に着手しています。貴重な辺野古の自然を破壊し、地方自治と民主主義をないがしろにする政府による圧政はとても見過ごすことはできません。沖縄平和運動センターの山城博治議長が逮捕・長期拘留されたことは、共謀罪を先取りして反対運動を萎縮させることをねらった警察権力の行使だと指摘されました。事故が多発しているオスプレイの飛行も普天間基地の24機の整備拠点を千葉県木更津とし、横田基地にも配備するなど全国で訓練を展開しています。

東日本大震災・福島第一原発事故から7年目を迎えました。政府は線量がいまだに高い福一周辺地域を次々と避難指示を解除しました。それに伴い、仮設住宅などの契約を解除するなど被災者の生活を脅かしています。安倍政権は、原発再稼働・核燃料サイクルの推進、原発輸出など原子力推進に固執していますが、世論の多くは脱原発や原発廃炉の声が大きく、野党から原発廃止法案も提出されました。

日本経済は日銀の出口なき超金融緩和と実質的にはバブルにより維持されていますが、国家財政赤字も限界点に近づきアベノミクスの破綻は明らかです。安倍政権は、「モリカケ・セクハラ」、「自衛隊日報」など「虚偽と隠蔽」にまみれ、政治(自民党と官僚)は制度疲労ともいえる限界状況の中、内閣支持率は急落し国民の怒りは高まり歴史的な政治不信が広がっています。

1. 組織強化の取り組み

退職者への加入呼びかけにより4人が加入した一方、退会者は亡くなった方を含め8人を数え会員数は減少し続けています。都退女教と、都退協共催の学習会に参加するなど協働の行動を積み重ね退職者全体の組織拡大にとりくみました。

2. 憲法改悪阻止・平和を守る取り組み

改憲と戦争ができる国づくりを進める安倍政権に対し、「戦争をさせない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」や「平和憲法を守る東京ネット」などの集会に参加し、「5・3憲法集会」をはじめ署名、国会前座り込み行動、各種学習会に参加しました。

3. 脱原発社会実現・東日本大震災からの復興・辺野古新基地建設反対の取り組み

事態収束に程遠い原発事故の責任究明と、政府の再稼働や原発輸出など命より経済の優先する政策を是正させる活動・集会・日退教福島原発学習の旅などに積極的に参加しました。東日本、熊本大震災被災地の復興、辺野古新基地建設反対の運動支援にも多くの会員からカンパが寄せられ、日退教を通じて被災地、辺野古にカンパしました。

4. 後期高齢者医療制度廃止・社会保障充実の取り組み

保険料負担増、給付の抑制など高齢者社会保障改悪の実態を「都退教協だより」により会員に具体的に知らせるとともに、医療・福祉制度の後退に歯止めをかけるために日退教、東京高退連、都退協とともに取り組みをすすめました。

5. 年金制度に対する取り組み

マクロ経済スライドの調整にキャリアオーバー制度を導入し、今年度の年金額は据え置きになりましたが、初めてキャリアオーバーが適用されました。

東京高退連、日退教とともに年金制度改悪反対、GPIF運用の適正化にとりくみました。

6. 税制に対する取り組み

消費税の逆進性(低所得者ほど負担が大きい)により消費が低迷するとともに、消費税増税分が社会保障に充てられず、法人税大幅軽減や公共事業等に回される中、19年には消費税10%を実施しようとしています。累進課税を強化し富の再配分による低所得者対策を求めて取り組みを進めました。

7. 公務員制度改革に対する取り組み

労働基本権も与えないまま、人事考課に基づく賃金差別、本給の引き下げ・退職金削減、定数削減が行われています。また、教職員の過重労働が社会問題になる中、現退一致の取り組みで、労働時間短縮、定員増を求めて、公共サービスの確立の取り組みを進めました。

8. 安倍政権の教育介入を許さず、民主教育を守る取り組み

前川前事務次官の学校講演への自民党文教族の介入、道徳の教科化など、改憲と一体の安倍「教育改革」が猛威を振るっています。

一方、『「君が代」処分撤回を求める会』の裁判は、最高裁で処分取り消しの判決が出るといわれています。安倍「教育改革」に反対する取り組みを現職とともに進めました。

9. 「朝鮮高級学校授業料無償化」に対する取り組み

高校生を原告とする無償化裁判は、大阪で勝訴しましたが、東京では不当判決が出されました。「無償化」を求める活動、署名に取り組みました。

2017年度 業務日誌

2017年7月～2018年6月

7月2日(日) 東京都議会議員選挙 投票日
7月11日(火)15:00 都退協幹事会(都労連)
7月12日(水)13:00 役員会 14:0043 回総会
7月14日(金)10:00 都退教協・都高教退職者会囲碁大会(ナーベル)
7月18日(火)11:00 関ブロ囲碁大会打合せ
7月19日(水)13:00 三役会
8月1日(火)15:00 都退協総会
8月12日(土)14:00 辺野古新基地建設反対首都圏集会(東池袋公園)
8月16日(水)13:00 役員会
8月19日(土)17:00 安倍政権の退陣を求める8.19行動(衆議院第2議員会館前)
8月20日(日) 憲法学習講演会(国分寺市立Lホール) 講師:山田朗さん
9月14日(木)13:00 日本退職者連合全国高齢者集会(文京シビックホール)

9月15日(金)13: 30 地公退高齢者集会(日本教育会館ホール)
9月18日(月)12:00 さよなら原発、戦争集会(代々木公園)
9月20日(水)13:00 三役会
9月22日(金)18:15 標的の島一風かたか—上映会(田町交通ビル)
9月26日(火) 関東ブロック退女教学習会(ホテルイースト21)
9月29日(金)13:00 日退教関東地区組織活動交流集会(ラポール日教済)
10月4日(水)15:00 都政連総会(教育会館)
10月4日(水)18:30 辺野古新基地反対集会(日比谷野音)
10月12日(水)11:00 五者合同学習会(ラポール日教済)
10月12日(水)13:30 東京高退連総会(田町交通ビル)
10月13日(木)10:00 日退教組織活動交流集会(ラポール日教済)

10月18日(水)13:00 役員会
10月21日(土)13:30 平和憲法を守る東京ネット総会(全水道会館)
10月25日(水)18:30 朝鮮高校無償化支援集会(代々木公園)
10月28日(土)12:00 東京教組教研集会(松沢中学校)
10月31日(火)12:30 狭山差別裁判全国集会(日比谷野音)
11月7日(火)11:00 秋の交流会(向島百花園)
11月3日(金)14:00 憲法・国会前集会
11月15日(水)13:00 三役会
11月19日(日)～20日(月)福島の今を学ぶ旅
11月24日(金)15:00 都退協代表者会
11月29日(水)14:00 都庁退総会(都庁32F)
12月5日(火)15:00 都退協幹事会(都庁2庁10F 都労連会議室) 13:30 代表者会
12月10日(日)13:15 国連勧告を実現する集会(青山学院大学・本多記念国際会議場)
12月19日(火)18:30 総がかり国会前行動
12月20日(水)13:00 役員会
12月21日(木)15:00 都政連議員懇談会(新宿謝朋殿)

2018年

1月17日(水)13:00 三役会
1月22日(月)12:00 国会開会日行動(衆議院第2議員会館前)
1月25日(木)14:00～26日(金)地公退幹部学習会(箱根路開雲)
2月10日(土)14:00 憲法と「建国記念の日」を考える集会(連合会館)
2月11日(日)10:00 日朝教育交流集会(朝鮮第2・枝川)
2月14日(水)14:00 田町交通ビル6F、東京高退連学習会、浜矩子氏講演
2月15日(木)10:00 高退連院内集会(参議院議員会館)

2月16日(金)14:00 日本教育会館 東京退女教学習会、都退協後援。山城博治氏講演
2月21日(水)13:00 都退教協役員会
3月11日～12日 都退協宿泊学習会(箱根路開雲)
3月14日(水)13:00 三役会
3月20日(火)14:00 日退教関ブロ引き継ぎ
3月21日(水)12:30 さよなら原発全国集会(代々木公園)
4月4日(水)11:00 花見(東京教組集合)
4月18日(水)13:00 役員会
4月28日(土)10:00 メーカー(代々木公園)
5月3日(木)13:00 憲法集会(有明防災公園)
5月16日(水)13:00 拡大三役会議
5月17日(木)18:30 安倍内閣は総辞職を!
5.17 国会議員会館前行動
5月19日(金)14:00 安倍9条改憲NO! 安倍内閣は総辞職を! 5.19 国会議員会館前行動
5月24日(木)18:30 森友学園疑惑徹底追及! 5.24 国会議員会館前行動
5月26日(土)14:00 辺野古新基地反対国会包囲集会
5月31日(木)12:00 日退教関東ブロック総会ラポール日教済101
5月31日(木)18:30 森友学園疑惑徹底追及! 5.31 国会議員会館前行動
6月5日(火)18:30 オスプレイ飛ばすな!
6.5 首都圏行動(日比谷野外音楽堂)
6月8日(金)11:00 日退教総会 教育会館701
6月14日(木)14:00 東京高退連学習会「枝野幸男講演会」田町交通ビル
6月18日(月)13:00 東交退職者会総会 田町交通ビル 谷口
6月20日(水)13:00 役員会
7月4日(水)13:00 役員会・14:00 都退教協第44回総会(東京教組会議室)

都退教協・2018年度 活動方針(案)

今年、1868年のいわゆる「明治維新」から150年ですが、その内の77年は「侵略戦争」の期間とみることができます。1872年「琉球」併合、1874年台湾攻略、1875年朝鮮江華島砲撃・占拠等を皮切りに、「日清」（朝鮮が戦場）、「日露」（中国が戦場）の両戦争から「太平洋戦争」にいたるまで、数百万人の軍隊派遣で戦線を拡大し、現地に多大な犠牲を強いてきました。

一方、一般国民に対し膨大な戦費調達のため、過酷な労働と税負担を負わせ、沖縄の地上戦、本土各都市への米空軍による空襲など、塗炭の苦しみを負わせました。こうした歴史的事実を隠蔽し、「嘘で固めた記念行事」など、私たちは祝うことは出来ません。

今東アジアでは、「南北朝鮮首脳会談」が実現し、朝米・中朝・韓中など新たな国際的な友好親善状況が生まれつつあります。しかし、安倍自公政権は、「モリカケ・セクハラ」、「自衛隊日報」等の問題で「虚偽と隠蔽」にまみれ、旧態依然の手段しか取れない「外交」は行き場を失い「宙」に浮いています。政府中枢の「欺瞞と墮落」によって、世の中全体が「常識を逸脱した劣化状態」を呈し、政策の行き詰まりは目に見えています。それにも拘らず、安倍政権は「安保法」ほかの「既成事実積み上げ」により、依然「改憲」の旗を降ろそうとしていません。

個人所得は低迷し、生活保護費や私たちの年金は引き下げられ、大幅に削られた社会保障費により、介護保険対象者の縮減や、医療費の自己負担増など、弱者切り捨てが進行しています。こうした中で、私たちは「安心安全な社会実現」のため、一歩でも前へ進めるべく、今後1年間以下の取り組みを進めていきます。

1) まず、一人でも多くの会員の加入を図ります。会員それぞれが持っている得意なものを紹介し合い、同好者が集まって交流の場を一つから作り、交流を深めます。また、会員からの情報を寄せていただき、未加入の人にも呼びかけ、「学びの場」を設けていきます。

2) 「弊害」しかもたらさない安倍内閣即時退陣を求め、あくまで改憲阻止に向けて、関係諸団体と連携し、各種集会、行動に取り組みます。また、現憲法の国民理解を深めます。

3) 原発反対、再稼働を許さず、脱原発社会実現に向けエネルギー政策転換に取り組みます。原発被災者を始め、全被災者の意思に基づく救済、復興の態勢づくりを強く要求していきます。

4) 「安全・安心」の社会保障制度確立はかり、私たち自身がめざす政策の実現に向け、可能な限りの運動に取り組みます。後期高齢者慰療制度の廃止を実現し、引き続き当事者である高齢者本位の介護・医療・年金・生活保障の充実を求めて都退協・日退教・高退連に結集して取り組みます。

5) 税制改正、累進課税を基本とする所得再配分により、格差是正、貧困化緩和を実現します。

6) 労働基本権剥奪、賃下げ、定数削減などの公務員攻撃に対し、現退一致で取り組みます。

7) 「君が代」処分と「10・23通達」撤回を要求して取り組みます。

8) 「朝鮮学校授業料無償化」実現を他団体と連帯して取り組みます。

9) 参議院選挙では、みずおか俊一さん（日政連候補）を推薦してたたかいます。

都退教協2017年度決算報告

収入の部 (単位 円)				
項目	予算額	決算額	増減	内容
年会費	300,000	268,000	32,000	2,000×150名
雑収入	75,000	116,811	△41,811	日退教他
カンパ会計より戻入	120,000	120,000	0	
繰越金	0	0	0	
合計	495,000	504,811	△9,811	

支出の部				
項目	予算額	決算額	増減	内容
会議費	10,000	0	10,000	関ブロ総会
行動費	200,000	177,194	22,806	動員費補助・役員会
事業費	160,000	124,892	35,108	会報印刷発送・事務費
分担金	89,324	89,648	△324	日退教・都退協・関ブロ
雑費	35,676	33,298	2,378	慶弔・振替手数料
合計	495,000	425,032	69,968	
差引残高		79,779		

都退教協2018年度予算(案)

収入の部 (単位 円)				
項目	18年度予算	17年度予算	増減	内容
年会費	270,000	300,000	△30,000	2,000×135名
雑収入	75,000	75,000	0	
繰越金	79,779	0	79,779	
カンパ会計より戻入	75,221	120,000	△44,779	2017年度より起項
合計	500,000	495,000	5,000	

支出の部				
項目	18年度予算	17年度予算	増減	内容
会議費	10,000	10,000	0	関ブロ総会
行動費	200,000	200,000	0	動員費補助・役員会
事業費	160,000	160,000	0	会報印刷発送・事務費
分担金	89,648	89,324	324	日退教・都退協・関ブロ
雑費	40,352	35,676	4,676	慶弔・振替手数料
合計	500,000	495,000	5,000	

2017年度 特別会計(カンパ会計)決算

項目	収入	支出	残額	内容
繰越金	295,798			
カンパ金	73,500			
利息	1			
一般会計戻入		120,000		
合計	369,299	120,000	249,299	

2018年度 特別会計(カンパ会計)予算(案)

項目	収入	支出	残額	内容
繰越金	249,299			
カンパ金	80,000			
利息	1			
一般会計戻入		75,221		
合計	329,300	75,221	254,079	

編集後記

☆ 「あの時、なぜ戦争を止められなかったのか」と問い続けた若き日。今、子どもたちに同じ問いを投げかけられていると思う。06年教育基本法改悪(第1次安倍内閣)に始まり、特定秘密保護法(13年)戦争法(15年)刑事訴訟法改悪(16年)共謀罪(17年)と続く流れは、治安維持法、国家総動員法と重なる。総会の成功にご協力を願います。(谷口記)